



議会だより そでがうら

議会のひろば

特集 座談会
「ゆりの里出荷者協議会と市議会」



座談会 みんなのひろば	2～3
台風15号と議会の対応	4～5
決算の概要と討論	6～7
お金の使い道をチェック	8～9
議案（証明書のコンビニ交付）	10
議決結果（8月臨時会・9月定例会）	11
6人が市政を問う 一般質問	12～15
ガウラのひろば、12月定例会の予定	16

みんなのひろば

ゆりの里 出荷者協議会 と 市議会

今回の座談会は

出荷者協議会は「ゆりの里」に農畜産物を出荷している412名（8月末時点）で構成される団体です。安全で安心な農畜産物の生産の取組みについて、今後の発展を目指して、月1回のイベントや研修会、視察などを行っています。消費者のニーズを調べ、地域の魅力と付加価値を提供できるように会員みんなで切磋琢磨しています。



袖ヶ浦産の野菜や加工品の人気はどうですか？

◆ 半分以上は袖ヶ浦産の野菜ですが、人気があり先に売れちゃうんです。皆さん新鮮なものを求めてきますから、午前中に大体売れて夕方になると、地元野菜はほとんど無くなってしまふんです。

◆ 米粉パンブームはゆりの里から。当時すごい行列ができました。

◆ ミルクハウスができて夏はアイスクリームがよくできます。一番人気はブルーベリー味です。

目標は千葉県一の直売所



出荷していてよかったことは？

◆ お客さんから「おいしかったよ」と言われると、100円のもので、たった1個でも売れると嬉しい。だからこそ新鮮でよいものを出荷しようと思う。



ミルクハウスでアイスクリームを売っています



改善したいことや、やりたいことは？

◆ 店内で買ったものを、外で食べられるようなスペースがほしい。

◆ 店内でレストランなどをやりたい。



ゆりの里の良いところは？

◆ 安心・安全・新鮮は当たり前

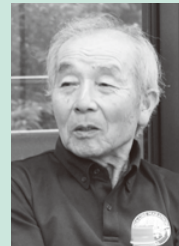
◆ なんて言ったって、採れたて。

◆ 生産者の顔が見える「うちの畑に買いに来てください」という感じ。

◆ ゆりの里ほどきれいに野菜を陳列しているところはあります。ここは自慢できるところです。

ゆりの里 出荷者協議会

()は主な出荷品



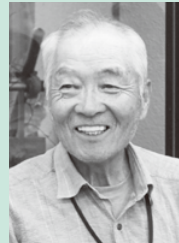
露崎 春雄さん

(天根・人参など)



奥野 栄子さん

(チーズケーキ、アイスクリーム)



山口 武夫さん

(キャベツ、とうもろこしなど)



切替 富江さん

(天香き寿司)



若林 百合子さん

(お米、レタスなど)

毎月1回のイベント
ゆりの里



店内で太巻き寿司の実演をしました



新米すくいどり!



餅まき

餅投げでいっぱいとしたよ

「ゆりの里出荷者協議会」は、野菜部門、果樹部門、稲作部門、花き部門、畜産部門、加工部門、観光部門の7つに分類され、品目ごとの講習会やミニイベントなども行っています。

ゆりの里の出荷者全員が目指すもの

- 高品質な製品を目指すこと
- 新鮮さにこだわり出荷すること
- 食の安全を掲げ消費者に供給すること

ゆりの里の4大まつり

- 6月 しょうぶ 菖蒲まつり
- 9月 新米まつり
- 10月 周年祭
- 12月 年末感謝祭



いつも多くのお客様で賑わう店内



なりたいたい
です。

議会だよりを見たことは
ありますか？

- ◆ 新聞に入っているから必ず見ます。
- ◆ 議会を傍聴したことも一度あります。

議会だよりを読んでもらったり、傍聴に来てもらえるよう努力して、市民のみなさんと接点を持つように

今後の目標は？

- ◆ 目標は売上高千葉県一、現在は県内の農畜産物直売所の中で4番目です。

- ◆ 生産者の気持ちが伝わる温かい直売所になりたい。

- ◆ ゆりの里で袖ヶ浦の野菜をブランド化したい。

- ◆ お客様に飽きられないようレベルアップしていきたい。

千葉県で一位の直売所になれる要素をたくさん持っているのですが、私たちが足を運び、ゆりの里の良さを発信することが大事だと思います。まずは、議会だよりでみなさんのお話を載せて、ゆりの里をPRします。

ゆりの里出荷者協議会

出荷者募集

農畜産物などの出荷に興味のある方は、こちらまでご連絡ください。

お問合せ

袖ヶ浦市農畜産物直売所「ゆりの里」
袖ヶ浦市飯富1653-1

☎ (60) 25550



台風で倒壊した物置



倒壊したビニルハウス



電柱がなぎ倒された根形地区の通学路



ゆりの里の瓦被害



全体が倒れた民家の塀

台風15号災害

議会の対応

台風15号・19号により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。また、多くの皆さまからの支援に対し、深く感謝申し上げます。

9月9日千葉県を直撃した台風15号は、袖ヶ浦市内の家屋やビニルハウスなどが破損するなど甚大な被害をもたらし、電柱の倒壊等により、大規模停電や断水が発生し、市民生活にも多大な影響を及ぼしました。一日も早い市民生活の復旧・復興に取り組んでまいります。

議会の動き

9月9日 台風上陸

本会議延期会

議会運営委員会にて会議日程再調整

9月10日 災害対応のため休会

9月11日 本会議 日程短縮 一般質問延期

全員協議会開催 台風の被害状況について市民から聞き取りすることを決定

9月12日 全員協議会開催 各議員から地域の被害状況を報告し合い、必要な支援

等の情報を共有。緊急性の高い項目を取りまとめ、議会から市長へ要望。

9月17日 一般質問 日程短縮

9月18日 常任委員会開催 日程変更（総務企画・文教福祉）

9月19日 決算審査特別委員会 日程短縮

市内の被害の概要

【停電】 (東京電力発表)

9月9日 16,000軒(最大)
 9月15日 5,400軒
 9月18日 800軒
 9月25日 解消

【断水】

平川地区を中心に長浦地区、根形地区で断水
 9月12日 2,000軒(最大)
 9月14日 解消

【住家被害】 (10月1日時点)

全壊 4戸
 半壊 39戸
 一部損壊 2,296戸



防災服での本会議



市と自衛隊の会議を議会委員会室で開催



損壊した市内の苺ハウス



[議会から市長への要望]

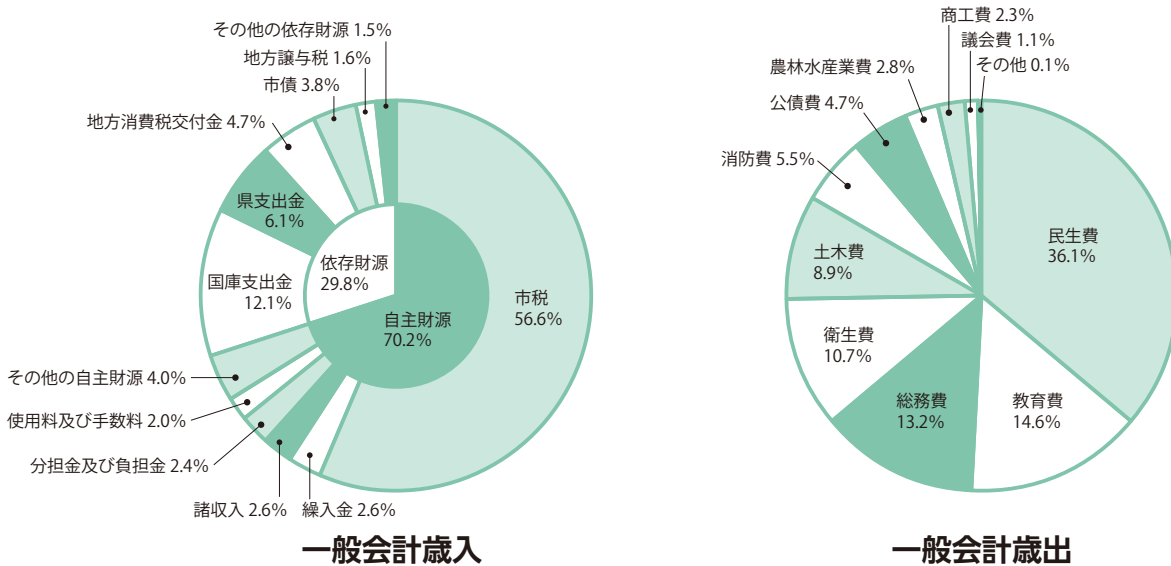
*これらの要望は9月12日時点で着手されていたものも含まれます。

- 1 災害ボランティアセンターの立ち上げ
- 2 支援物資の受け入れ体制整備
- 3 同期市や災害協定を結んでいる自治体等への支援要請
- 4 災害協定を結んだコンビニからの支援
- 5 自衛隊への要請
- 6 ガウランドのバスを市営球場等のシャワー利用のための移動手段として使えないか指定管理者への要請。幼稚園バスの夜間運行
- 7 電源車の要望
- 8 停電地域の防犯パトロールの実施
- 9 蔵波小学校を避難所として利用
- 10 バスターミナルに仮設トイレの設置
- 11 わかりやすい広報車でのアナウンス
- 12 ふるさと納税サイトに義援金サイトの設置を要望
- 13 協定を結んだ携帯電話会社からの支援
- 14 備蓄倉庫の食糧を炊き出し用として利用
- 15 他県から被災家屋等の復旧に必要な職人を要請
- 16 弁護士との相談窓口の設置
- 17 農家等損害が大きかった方への無利子貸し付けの検討
- 18 罹災届出証明書の簡易的な発行
- 19 市営住宅の利用
- 20 食中毒の注意喚起、漏電の注意喚起、通学路の安全確認

税金の使い方をチェックしました

市民から預かった大事な税金であるため、丁寧な審査が必要であるという意見もありましたが、この度の台風による甚大な被害と、一部地域の停電が解消されていない状況に鑑み、決算審査特別委員会では、要点を絞った審査を行いました。

平成30年度 各会計決算状況



	歳入 (収入)	歳出 (支出)
一般会計	241億 726万円	234億 7,364万円
特別会計		
国民健康保険	67億 6,320万円	62億 9,860万円
後期高齢者医療	6億 3,212万円	6億 3,039万円
介護保険	40億 6,284万円	39億 7,011万円
農業集落排水事業	1億 8,707万円	1億 8,532万円
公共下水道事業	12億 8,543万円	12億 8,016万円
水道事業会計		
収益的収支	20億 9,211万円	21億 6,533万円
資本的収支	1億 9,624万円	7億 2,782万円

厳しい社会情勢の中、 限られた資源を活用



〈認定第一号〉

賛成討論



総合計画総仕上げの年！ 更なる発展に期待

●一般会計

第3期実施計画の最終年度であり、市民協働による街づくりやシティプロモーションでのPRを行い、更なる総合計画で発展すると考える。問題点もあるが、厳しい社会情勢の中、限られた資源をどう活かすか考えられているため賛成します。

●国保会計

高齢社会の進展と高度医療の普及で医療費が増加する中、医療費通知を行う医療費適正化の取組みとともに被保険

者の健康増進に努めたため賛成します。

●後期会計

主な財源である保険料について高い収納率を維持し、それらの保険料の予算執行は適正であるため賛成します。

●介護会計

介護需要が増加する中、在宅医療と介護の連携や、生活支援体制の整備に向けた取組みなど、地域支援事業の充実とサービスの向上が図られたため賛成します。

反対討論



市民負担は増える一方

●一般・国保・後期・介護

平成25年から、さまざまな市民サービスの削減をしてきました。ガウランドは料金を値上げ後、利用者が減り続けています。火葬場整備事業は、市原との共同の検討がされず4市共同、木更津市主導となりました。公共施設でありながら、収支等の透明性も担保されない矛盾があります。粗大ごみ収集の収入に対し、毎年支出が倍近くかかっています。ごみ

袋の値上げもすべきではありません。

国保会計では保険料は高いまま。協会けんぽ並みに引き下げが必要です。

後期高齢者会計では保険料は上がり続けています。短期保険証の発行、差し押さえが実施されています。

介護会計では特養ホーム待機者は140名。介護保険料は上がる一方、利用料も所得によって2割3割負担の方も。改悪が続く制度であり反対します。

〈認定第一号〉

賛成討論



水道事業、最後の決算

●水道事業会計

厳しい経営状況の中、老朽管の更新を行い、財政面においても、統合による資産処分などで損失となったが、給水人口の増加により給水収益は増加となった。水道事業は本年4月にかずさ広域連合企業団に事務が承継されたが、引き続き安全で安心な水の供給をお願いし賛成します。

反対討論



統合・広域化は問題

●水道事業会計

統合広域化に伴い、浄水場や井戸の解体撤去工事が実施されました。今後、代宿や勝下浄水場を廃止し地下水では永吉浄水場だけ残す計画。災害時、小櫃川の浄水場が機能しなくなったら大変なことになると思います。受水に頼る広域化を進めた水道事業会計決算に反対します。

平成
30年度
決算

お金の 使い道を チェック

決算審査特別委員会では、市の取組みへの質疑を行いました。質疑は抜粋して掲載しています。

交通空白地帯対策への 取り組みは

Q 地域支え合い活動支援事業補助金の内容は。

A NPO法人が取り組んでいる平川いきいきサポーターへの補助を行っています。平川いきいきサポーターでは、利用会員から会費を集め、利用の際の実費部分を除き、提供会員へ報酬を支払っています。

ます。その運営の中で、赤字部分への補填として市が補助をしています。

Q 補助金額が増えているが、利用会員の満足度や課題をどのように収集しているのか。

A 補助金額の増の理由は、利用会員の月額会費を1,000円から500円にして負担軽減を図ったためです。金額は、いきいきサポーターの意見を聞いて、事業の枠組みを変更しました。市では利用会員の満足度調査は行っていませんが、実際に乗務している提供会員が利用者から聞いた意見などを、月一回の定例会で聞き取りし、把握するよう努めています。

要援護者の災害時の 安否確認は

Q 要援護者について、災害時は自治会の役員が安否確認を行うのか。

A 要援護者の台帳を民生委員や自治会長にお渡しし、安否確認や避難の支援をお願いしています。

住宅用省エネルギー設備等 設置に補助を行っています

Q 停電時に定置用リチウムイオン蓄電システムから電気が供給されたとのことだが、今後補助金を申請する方へ、災害時の活用を含めた再生可能エネルギーの普及につ

いての取組みは。

A 自然光を利用した発電については、環境面ではCO₂の排出量を抑えられます。また、災害時においても太陽光発電システムから携帯電話等の充電に活用されたとの情報もあったので、今後は再生可能エネルギー活用の重要性を啓発していきます。

不法投棄監視カメラの 抑止効果は

Q 不法投棄の件数は2件減っているが、ほぼ同じ件数。不法投棄監視カメラの設置をしたことによる抑止効果は。

平川地区の皆様へ！！
何かお困りの事はありませんか
平川いきいきサポート
生活支援サービス 会員登録制
元気に、活動中！！

平川いきいきサポート生活支援サービスは、ご高齢や一人暮らしの方などが、日常生活でご不便やお困りの際、お手伝いをいたします。

- ◆対象者：平川地区内に在住の高齢者や子育ての家庭など、支援が必要な方で会員登録された方（会費 月額500円）
- ◆利用日：毎週、火曜日、水曜日、金曜日（ただし、祝日、年末年始を除きます）
- ◆利用料：外出支援は無料（ただし、カプソン代等の実費はいただきます）
外出支援以外の支援 1時間まで700円（材料代、送迎代等は別途）
出張支援は別途 1時間以上して30分ごとに400円

サービスのメニュー例

外出支援	家事支援
・通院・買い物等、お出掛けの送迎 付き添い	・庭木の手入れ、草むしり ・電球交換や簡単な修理等
あそび支援	（入会等のお問合せ先）
・話し相手や見守り ・歌やダンス ・ふれあいいきいき交流会の開催	特定非営利活動法人たけのこ 代表 竹元 美津 〒299-0211 輪ヶ浦市野里1436-82 予約 080-5967-5319 電話 0438-75-6252 FAX 0438-75-6259

地域の
ために **ボランティアをやってみませんか？
有償ボランティア募集** 詳しくはお問い合わせください。



A 監視カメラを設置した場所の不法投棄は減りますが、設置後は別の場所に投棄されるため、ほぼ同じ件数になってしまいます。監視カメラについては、自治会等からの設置要望もあり、市民のニーズに応えるためにも、設置は必要であると考えています。

農業振興を進めています

Q 農政政策を進める中で、農業従事者の増加や農家の所得向上、地産地消推進などの全般的な向上はあるのか。

A 販売農家は減っていますが、農地の集積化や、生産力の向上等のため施設・機械等への補助、後継者、新規就農者への交付金などにより農家への支援をしています。地産地消の面では、販路の一つである「ゆりの里」で、市内農業者の売上が順調に伸びています。

消防力適正配置等委託調査の成果は

Q 消防力適正配置等調査委託の結果、どのような消防力整備、運用効果の方策が得られたのか。



土砂災害を想定した救出訓練

A 直近の災害現場の到着率は現行の3署体制の方が有利ですが、一定の条件下では2署体制でも大きな開きはありません。今後は調査結果を踏まえ、建設候補地を選定していく予定です。

災害時の給食センターの運営は

Q 給食センターは非常時の炊き出しの機能があるが、決算額に非常時の予備電源、自家発電のメンテナンスに関する費用などは含まれているのか。

A 非常用電源については、毎年×



ここで常時1.5トンのお米を備蓄しています

ンテナンスをしています。台風15号による停電の際にも非常用電源が作動し、ご飯を炊くための炊飯設備にも通電しました。給食センターには、常時1.5トンの備蓄米があり、6,500人分の炊飯を3回行うことができます。

介護施設入所待機者の解消見込みは

Q H30年度時点での介護施設に入れない待機者の状況と、今後の見込みは。

A H31年1月1日現在で待機者が140名です。今後は高齢化が更

に進み、要介護者が増えてくるため、施設入所者も増える見込みです。来年度に第8期事業計画を策定する中で、需要と供給のバランスを見極めて、施設などの整備を進めます。

水道事業加入金の推移は

Q 営業外収入の加入金が減額となっているが、今後は加入金が減っていく見込みか。

A H29年度は海側地区、蔵波地区市街化調整区域縁辺部の開発で加入金が増しましたが、今後は落ち着いていく見込みです。

決算審査特別委員会

委員長	山口 進		
副委員長	笹生 猛		
委員	根本 駿輔	在原 直樹	
	小国 勇	緒方 妙子	
	篠原 幸一	鈴木 憲雄	
	佐久間 清	励波 久子	
	福原 孝彦		

※そのほかの質疑については、後日ホームページで会議録を閲覧できますので、ぜひご覧ください。

こんなことが決まりました

8月臨時会 **会期** 8月2日～8月5日 4日間

財 産……………	2件	合 計 3件
補正予算……………	1件	

9月定例会 **会期** 9月5日～9月26日 22日間

条例の制定……………	5件	財 産……………	1件
条例の一部改正……………	4件	契 約……………	1件
補正予算……………	4件	認 定……………	2件
市道路線の廃止等……………	3件	諮 問……………	2件
		合 計 22件	その他報告 2件

今号では
この中から2つを
Pick up!

取得できる証明書	コンビニ 交付手数料	窓 口 交付手数料
住民票の写し	200円	300円
印鑑登録証明書	200円	300円
所得・課税 (兼非課税) 証明	200円	300円
戸籍証明書	350円	450円
戸籍の附票の写し	200円	300円

※取得できる証明書は最新のもののみです。



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

令和2年3月からコンビニ交付がはじまります。マイナンバーカードを利用して印鑑証明書などが取得できるようになるほか、交付手数料が市の窓口よりもコンビニ交付では減額されることが決まりました。

Pick up 1

マイナンバーカードで
証明書などコンビニ交付

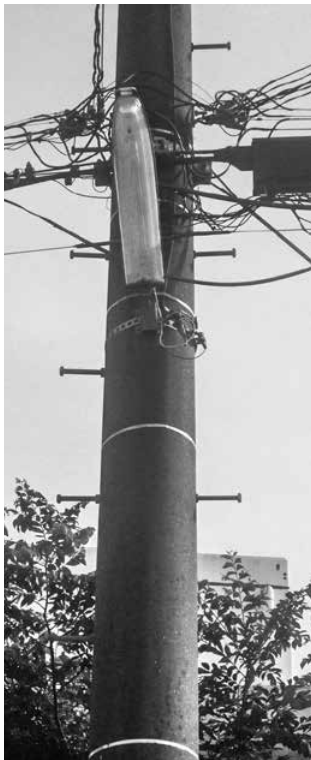
可 決

**反対
討論**
個人情報漏洩の
危険性あり

政府が莫大な費用をかけ推進するマイナンバーカードによる住民票等コンビニ交付手数料を安くする条例だが、年間維持管理費270万円に対し、利用見込み6%程度と低く、個人情報漏洩の危険性も高いため反対します。

**賛成
討論**
コンビニ交付で
利便性向上

コンビニで早朝や夜間においても住民票等が取得できるようになり、利便性向上に資する。窓口より手数料が安く、マイナンバーカードについても国で新たな普及策が検討されており、社会的背景からしてもニーズは高まるものと考え賛成します。



Pick up ②

防犯灯はリース会社が
一括管理します

可決

市内にある防犯灯のうち現在蛍光灯である4660灯が、消費電力の少ないLED灯へ交換されます。その契約方法は、維持管理費を含めたリース方式を採用し、契約期間の10年が経過した後に、所有権が市に帰属となります。

令和元年12月〜 灯具交換作業開始予定
令和2年4月〜 リース開始（10年間）

【主な質疑】

Q リース方式で契約するにあたり、リース方式と地元業者による整備との比較を行ったのか。

A 費用面などの比較を行いました。その結果、費用の平準化が可能なリース方式を採用しました。LED灯の設置にあたり、必要な事前調査や交換工事などは、

Q 災害時の修繕もこの契約に含まれるのか。

A 災害時の修繕については、リース契約業者が加入する動産保険にて対応する予定です。なお、修繕は今後も地元業者に依頼します。

令和元年8月臨時会・9月定例会の議決結果

8月臨時会と9月定例会において議決のあった25件について、すべて原案のとおり可決となりました。そのうち賛否が分かれた案件は以下のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆

○=原案賛成 ●=原案反対 欠=欠席

議案等	議決結果	付託委員会	根本 駿輔	山口 進	山下 信司	粕谷 智浩	在原 直樹	小国 勇	笹生 典之	緒方 妙子	篠原 幸一	鈴木 憲雄	佐久間 清	前田美智江	長谷川重義	励波 久子	佐藤 麗子	笹生 猛	榎本 雅司	阿津文男 <small>(議長)</small>	塚本 幸子	福原 孝彦	篠崎 典之	
8月 臨時会																								
令和元年度 一般会計補正予算(第3号)	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-	○	○	●
9月 定例会																								
印鑑条例及び手数料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	文教	○	○	○	/	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-	○	○	●
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	文教	○	○	○	/	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-	○	○	●
平成30年度 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	決算	○	○	○	/	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-	○	○	●
平成30年度 水道事業会計決算の認定	原案認定	決算	○	○	○	/	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-	○	○	●
人権擁護委員の推薦	原案同意	-	○	○	●	/	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の「袖ヶ浦市」及び、「〜について」は省略表示してあります。

粕谷智浩議員は8月31日に、福原孝彦議員は9月30日に辞職しました。なお、11月10日(日)は、袖ヶ浦市議会議員の補欠選挙です。

その他の議決結果については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。
袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp/>
議会事務局 ☎(62)3450

議決結果はこちらから▶



6人が

市政を問う 一般質問

一般質問とは、皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長などに考えを聞くものです。議員本人がQ&Aを要約し作成した原稿を質問者順に掲載しています。未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。会議録は12月頃に掲載予定です。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、市役所2階の市政情報室や、中央図書館、おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから→

袖ヶ浦市議会

Q検索



まえだみちえ 前田美智江 議員



公明党

質問項目

・福祉行政について

Q 在宅医療と介護の連携は

A 医療と介護が必要な高齢者には切れ目のない在宅医療の提供が必要です

高齢者が安心して暮らすには

在宅医療と介護の連携の現状は。

医療と介護の両方が必要な高齢者を支えるには、切れ目のない在宅医療の提供体制が必要です。そこで、

医療と介護の連携を円滑にするため「医療・介護関係者多職種連携ワークシート集」や、連携に必要な「医療情報一覧」を作成し、入院時等の情報共有のための「地域生活連携シート」とともに活用を進めています。また、市民への在宅医療の普及啓発のため、講演会等行っています。

自宅での看取りに向けての医療・介護の体制について伺う。

在宅で最後を迎えたいといった意向があった際には、かかりつけ医を中心に、訪問看護師や介護関係者等、ご家族とともに、具体的な対応を決めることが重要です。終末期における具体的な医療・介護の支援については、訪問診療を初めとして、介護者の負担を軽減するためのヘルパーの利用や、短期入所サービスの利用が可能となっています。自宅で最期を迎えたい反面、家族への負担を抱えている方も多いことから、それら

の支援について、市民への啓発を行っていく必要があります。

地域包括ケアで死亡後の手続きからお墓の相談まで、一連で支援する体制を組めないか。

A 死後の手続きや墓の相談などには、死亡事務を委託する死後事務委任契約制度があります。相談の際には、情報を提供するなど支援をしています。また葬儀、納骨あるいは終末期における医療の選択を事前に意思表示するリビングウィル等については、あらかじめ書きとめておくエンディングノートの活用も進めています。

●議員は選挙区内にお中元やお歳暮を出すことが禁止されています。



さ そう たけし
笹生 猛 議員

袖和会



質問項目

・投票率向上の取組みについて



と なみ ひさ こ
肋波 久子 議員

日本共産党袖ヶ浦市議団



質問項目

・木更津駐屯地でのオスプレイの整備と暫定配備への市の対応について
・保育の質と量の拡充について
・福祉の向上について

Q 学校での主権者教育は

A 社会の構成員として主体的に担う力を身につけることが大切です

Q

主権者教育については、学校教育で育との関係が非常に深いと考える。

教育長に伺う。投票率向上には投票していただきたいと思えます。

生活を変えるチャンスだと認識をし、皆さんには、自らの生活に関わる、成り立っています。選挙は政治行政のリーダーを選ぶということですから、

A

人々の生活は、政治行政によって

これに対し市長の考えを伺う。

Q

11月に市長選、来年10月に市議選を控え投票率低下が止まらない。これに対し市長の考えを伺う。

投票率低下は誰の責任か？

A

どのように扱っているか。

社会の中で自立し、他者と連携、協働し、社会を生き抜く力、そして地域の課題解決を社会の構成員として主体的に担う力を身につけることが大切。小学3年生では議場見学、6年生では社会科において様々な事例、仕組みを学びます。中学校では公民関係で政治の仕組みを学びます。

選挙ビラの頒布は候補者が

ルールを守ることが大切です

Q

選挙ビラは一定の制約下で候補者が思いを詰め込む。これは候補者同

士と比較が可能となり政策選挙の一つのツールと期待している。選挙ビラ頒布方法は。

A

頒布方法は、新聞折込み、候補者選挙事務所内、個人演説会場内、街頭演説における頒布。期間は立候補届出口から投票日前日。午後8時から午前8時までには街頭演説が不可なので街頭頒布はできません。

Q

選挙時、大挙して街頭で頒布、利用客の迷惑を懸念。苦情の対応は。

A

当該選挙事務所に法解釈の一般的な説明として連絡し、必要に応じ警察に情報提供を行います。

Q オスプレイ暫定配備説明求めているが回答は

A 防衛省から回答はありません

Q

「オスプレイ」木更津市だけの問題じゃない、市内上空も飛行を求め回答はあったのか。

防衛省に、いつ、どのように説明を求め回答はあったのか。

A

5月30日電話で説明を求める要望を伝え、数度にわたり回答を求めたが千葉県と相談するとの回答です。

Q

オスプレイが暫定配備された場合の飛行ルートは、木更津駐屯地に配備されている航空機と同様のルート。そうなれば当然市内住宅地上空を飛ぶ。防衛省・県に文書による説明を求める要請を行わないか。

A

時期を見て対応したいと思えます。

待機児童187名解消を

Q

保育園待機児童と入所待ち児童の状況は。

A

入所待ち児童は9月現在187名、その内、国基準待機児童は28名です。

Q

早期に認可保育所開設を計画に位置付ける必要があるのではないかと。

A

現在精査をして、提供体制の確保について検討を進めています。

子育て・高齢者負担軽減を

Q

医療費助成制度を高校卒業まで拡

A

拡充は考えていませんが、全国的な制度としての取り組みを国に要望することを検討します。

Q

給付型奨学金制度をつくらないか。

A

現段階では市として給付型奨学金を創設する考えはありません。

Q

補聴器は高額で、保険が適用されない。聴力が低下した高齢者への補聴器購入補助制度をつくらないか。

A

身体障害者手帳を交付された方の補聴器購入費用の一部支給をしていますが、高齢者への補助制度は考えていません。



ねもと しゅんすけ
根本 駿輔議員



新風会

- 質問項目**
- ・ICTの活用方針について
 - ・安心して子育てできる環境づくりについて
 - ・アクアラインからの交通利便性向上について



しのざき のりゆき
篠崎 典之議員



日本共産党袖ヶ浦市議団

- 質問項目**
- ・市内公共交通網の整備・充実・具体化について
 - ・水道事業の現状と今後のあり方について

Q 災害に備え避難所にWi-Fi設備を

A 次期総合計画の中で検討しています

- Q** 災害などにICTの活用を
- A** Wi-Fiの設置状況と予定は。バスターミナル、総合運動場の陸上競技場及び野球場に導入済みで、今後は避難施設や観光施設への整備を進める方針ですが、具体的な場所は決まっています。
- Q** 災害対応の観点から、避難施設への整備を最優先しないか。
- A** ご指摘の通り優先すべきと考えており、次期総合計画の中で検討しています。
- Q** 施設点検や災害対応にドローンを

Q 公共交通網整備の具体策を急げ

A 中長期的にコミュニティバス・デマンド交通・支え合い活動を進めます

- Q** デマンドタクシーなど公共交通網整備の具体策を今年度中に
- A** 公共交通網整備をまちづくりの基盤に据える姿勢だが、具体策を急ぎ、今年度中にまとめる必要がある。どう考えているのか。
- A** 新たな移動支援策は、段階的に取り組む必要があり、まず福祉的視点を含む高齢者中心の交通弱者への支援策を検討し、中長期的取り組みとして、コミュニティバスやデマンド交通の検討、地域の支え合い活動体制の整備を引き続き行います。

- Q** 活用する方針はあるか。
- A** 様々な事例があることは承知していますが、積極的に取り組む方針はありません。
- Q** 保育や不妊治療の環境を整え子育てしやすい街へ
- A** 民間の保育園を積極的に募集する予定はあるか。
- A** 現在、次年度に向けて次期子育て応援プランを策定しているところであり、その中で計画的な保育体制の確保を検討していきます。
- Q** タイミング療法など一般不妊治療

- Q** 8月の地域公共交通活性化協議会に市が出した資料でコミュニティバス、デマンドタクシー導入試算が出され、デマンドタクシー(ワゴン車)で毎日運行、平日7台、休日4台(定員10人)毎日運行で9千9百万円、運行時間8時から17時の試算は評価できる。協議会のあり方の改善や開催などをしながら、具体化を急がないか。
- A** 協議会等では、段階的な対応が必要という整理が見え、大筋を説明し、議論いただき、私どもの考えに承認等もいただいています。協議会の回数

- Q** 袖ヶ浦駅とBT間の交通
- A** 現状では男性の不妊検査以外の一般不妊治療費の助成は予定していませんが、今後先進事例等の調査検討をしていきます。
- Q** 袖ヶ浦駅北口とバスターミナル間における、公共交通の利便性を高める取り組みをしないか。
- A** 既に運行している高速バスを活用することも考えられますが、速達性などが損なわれる可能性があり、難しいと伺っています。

- 等も工夫が必要と考えます。
- Q** 広域化された水道事業の民営化は断じて許されない
- A** 4月から水道事業広域化が進んだ。今後、民間事業者が運営に深くかわるコンセッション方式などへの移行が懸念され、断じて許されない。市の考え方はどうか。
- A** 広域化の検討の中で民営化や運営権を民間事業者に設定できるコンセッション方式等への移行検討は行っておりません。現時点で本市では民営化等の考えはありません。

広域廃棄物処理事業費の 限度額が設定されました

可決

令和元年8月に開催された臨時会にて、袖ヶ浦市、木更津市、君津市、富津市、鴨川市、南房総市及び鋸南町の6市1町が共同で行う一般廃棄物の中間処理をPFI事業として実施するにあたり、市が負担する限度額が可決されました。各市町の負担割合は、計画ごみ処理量に基づいて算出しています。

支出期間 令和元年度～令和28年度
概算事業費 746億2,600万円（全体）
市の負担割合 15.59%
市の限度額 93億5,700万円

※PFI事業…公共施設の建設や維持管理等において、民間の資金や経営能力や技術を活用して行うもの。

【今後の予定】

令和2年度 契約締結・建設地決定
 令和2年度～令和4年度 環境影響評価
 令和5年度～令和8年度 建設工事
 令和9年4月 供用開始
 令和9年度～令和28年度 運営期間

賛成 討論



広域化には不可欠

令和9年度からの供用開始を目指すため、今年度に事業者の選定を行う必要がある。そのための、債務負担行為の追加であり、その事業費についても6市1町で協議されたもので、妥当であると判断するため賛成します。

反対 討論



746億の事業費 さらに上がる可能性も

限度額は金利変動や物価変動等でさらに上がる可能性があり、建設場所も処理方式も事業者も未定の中、負担金だけ決め進めるのは問題。さらなる広域化で災害時の対応問題やPFIで不透明な運営など賛成できません。



塚本 幸子 議員

開政クラブ



質問項目

- ・選挙の投票所入場券について
- ・子どもの安全対策について
- ・受動喫煙防止対策について
- ・出口市長のまちづくりについて

Q 児童の声の無線放送で下校時の見守りを地域全体で

A 利点と課題を踏まえ、総合的に判断していきます

投票所入場券の見直しを

Q 同一世帯でも日にちがずれて郵送されたのは、どうしてか。

A 配達物を世帯ごとの仕分けで行っていないためでした。

Q 庄着式の郵便物に同一世帯の名前を連記し、各自が切り離して持参する方式なら、世帯員ごとの郵送のばらつきもなくなり、経費の削減も考えられるが、導入しないか。

A 世帯ごとに郵送したほうが安価であることから、来年の市議選までに世帯員の入場券をお知らせなどと封筒で郵送できよう考えています。

児童の下校は地域全体で見守りを

Q 子どもの連れ去りは下校時に集中している。防災無線を利用して、児童の声による下校のお知らせを放送し、児童の安全を地域全体で見守らないか。

A 下校時刻を広報することで、多くの市民に見守り活動への関心をもってもらえますが、不審者の行動を誘発する危険性などの課題もあることから、利点と課題を踏まえ総合的に判断していきます。

出口市長のまちづくりについて

Q 総合的なまちづくりの成果は

A 自立と協働を基本理念に掲げ、将来の発展を見据えた様々な施策を展開してきました。この結果、目標人口を達成でき、全国的に人口減少社会が到来している中で誇れる成果です。また、住みよさランキングにおいても県内3位に位置づけられ、これまでのまちづくりの成果が住みやすさへとつながっており、選ばれるまち袖ヶ浦となったと考えています。

おいしいお米ができました 田んぼの学校稲刈り



9月8日、田んぼの学校（公募家族）では、5月に植えた苗を収穫する稲刈りが行

われました。黄金色に実った稲穂を、お父さんやお母さんと一緒に刈り取る子どもたちの姿は、どこか懐かしく微笑ましいものでした。台風による影響もありましたが、刈り取った稲は、組合員の方々に守られて、美味しいお米となりました。



海側にできた新しい保育園 「スクルドエンジェル保育園」



市が認可する小規模保育事業所2施設が袖ヶ浦駅ゆりまちモール内に9月開設されました。これらの2施設は一体的に整備され、対象は0、1、2歳の定員合計38名です。少人数制のため保育士の目が行き渡り、より丁寧な保育ができると先生が話してくれました。英語や体育、リトミックなどを取り入れた新しい保育園です。



「議会のひろば」より

録画配信をご利用ください
定例会全日程終了後
約2週間で
アップされます



本会議の会議録はホームページへの掲載まで約2ヶ月かかりますので、内容を早くご覧になりたい方、もっと詳しく知りたい方は、録画配信をご利用ください。

パソコンだけでなく、スマートフォン、タブレット端末でもご覧になります。

議員名・会議日から選べます。
「再生」を押すと映像が始まります。

袖ヶ浦市議会 映像

検索



〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

【12月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29 本会議 10:00~	11/30
1	2	3	4	5	6 総務企画 常任委員会	7
8	9 文教福祉 常任委員会	10 建設経済 常任委員会	11	12	13	14
15	16 本会議 (一般質問) 9:30~	17 本会議 (一般質問) 9:30~	18 本会議 (一般質問) 9:30~	19 本会議 (一般質問予備日)	20 本会議 10:00~	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

* 一般質問通告一覧表は12月5日(木)頃、ホームページに掲載する予定です。
* 12月定例会の予定は、11月22日(金)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。
* 請願・陳情の受付は11月20日(水)までです。

